

Solinst® Model 122 Interface Meter

PFAS
フリー

油層厚が同時に測れる水位計

インターフェースメーター モデル122

- 水面までの距離と油の層厚を簡単にすばやく計測。
 - センサー精度：1.0mm
 - ステンレス製プローブ：直径16mm（5/8インチ）
 - テープ長：20～300mから選択可能。
 - センサー部分は簡単にクリーニング可能。
 - 電源：9V乾電池1個。※標準電池寿命約120時間
 - 自動電源OFF（10分放置後）
 - テープを擦れから保護するテープガイド付き。
- 爆発環境下での使用に際し、CSA（カナダ規格協会）の認可を受けた製品（Class I, Groups C&Dに適合）。



標準タイプ（30m～）

作動原理

【プロダクトのような非伝導性液体の場合】

⇒ インジケータが点灯し連続音が鳴ります。

【水のような伝導性液体の場合】

⇒ インジケータが点滅し断続音が鳴ります。

赤外線と検出器を利用して液体を検出します。電源を入れると赤外線がプローブ内部のプリズムに反射し、同じく内部にある検出器で反射した赤外線を捉えます。プローブを液体に入れると赤外線が液面で散乱し検出器で捉えられなくなると音を発しインジケータが点灯します。

非伝導性の液体や油類であればインジケータが点灯し連続音が鳴ります。

液体が水（ $50 \mu\text{S}/\text{cm}$ 以上の伝導性の液体）であれば水の伝導性により回路がつながり、同時に赤外線回路が遮断され、断続音になりインジケータも点滅に変わります。

プローブ

直径16mm多くの物質に耐性があるステンレス製。赤外線が放射される先端のコーンは丈夫なポリウレタン製。



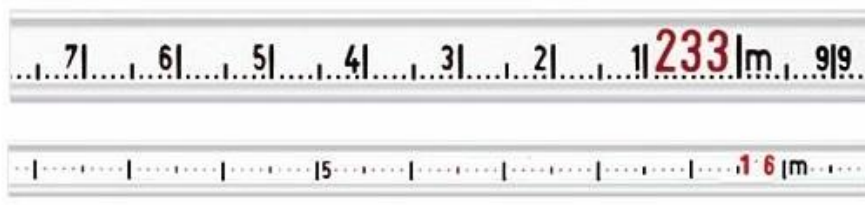
持ち運びに便利なミニタイプ（25m）



Solinst® Model 122 Interface Meter

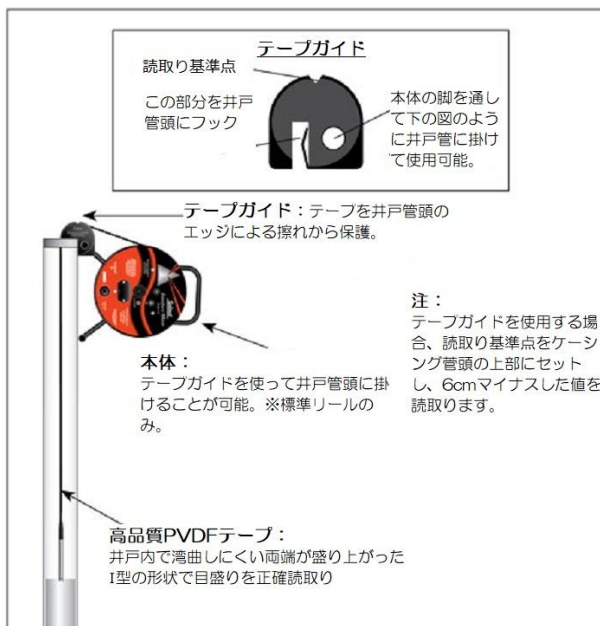
高品質PVDFテープ

読みやすく消えにくい目盛りが印刷されています。両端が盛り上がっているI型の形状で、漏れた井戸の内壁にテープが張り付くのを防ぎます。テープはほとんどの化学物質に耐性があり、かつ適度な剛性を持っているため井戸内でのテープのたるみを防ぎます。表面は滑らかで簡単に洗浄することが可能です。



読取り基準点付きテープガイド

テープガイドを井戸管のふちに取り付けリールを支えることができ、同時に読取りの基準点にもなります。テープガイドを使うと管頭のエッジでテープが擦れることを防ぐとともに、プローブを井戸の中心に位置でき、井戸の壁面で擦られ損傷するのを防いでくれます。



※電源を入れる前に本体のアースを取ってご使用ください。

※2020年5月以降のモデルより専用キャリーバッグは別売りとなります。

株式会社エンバイオ・エンジニアリング

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-2-2

神田パークプラザ8階

電話：03-5577-5528

Email：order@enbio-eng.com



*本製品はPFASが使用されていないこと、または製品の製造においてPFASが故意に使用されていないことが証明されています。

Solinst® Model 122 Interface Meter

Q&A

Q1: 油以外の物質（もちろん水ではない）の層厚の計測も可能ですか？

A1: 可能です。水よりも重い比重の物質、例えばVCOsなどでしたら、最初に水の検知音（断続音）が鳴り、水底にある物質を検知すると油を検知する際の連続音に切り替わります。

Q2: 粘性の高い油の層の測定は可能ですか？

A2: 重油の原液などの非常に粘性の強い油に左記にプローブが触れてしまうと、付着を引きずってしまい正しい計測が行えない場合があります。油層を通過後にテープ及びプローブを揺さぶり、水の検知音を確認した後ゆっくりと引き上げながら目標の油層に到達させ、水との境目で油の検知音を確認します。一番最初に油の検知音をとらえた深度を記録しておくことで、その油層厚が計測できます。

Q3: 検知不良となった場合、修理は可能でしょうか？

A3: Solinstの製品は、ほとんどの部品ごとの交換修理が可能です。万が一不具合が生じた際は、弊社サービスセンターまでお問合せ下さい。

お問合せ先：株)エンバイオ・エンジニアリング 東京R&Dセンター
049-237-7790 ※平日9:00~18:00

